

橋十三消す姿

「老橋は死せず ただ消えるのみ」

「湖大橋」が完成した翌日から

十三橋は、昭和三十四年八月、それまでの渡し船の不便を解消するため建設されました。橋の全長は三百九十五メートルで木橋としては東北一番目のものといわれていました。浅瀬をたどって造られたため、橋は弓形に曲がり、中央部付近には車の退避所があるなど、その独特なスタイルが周囲の景色とマッチし、当村観光の目玉となりました。

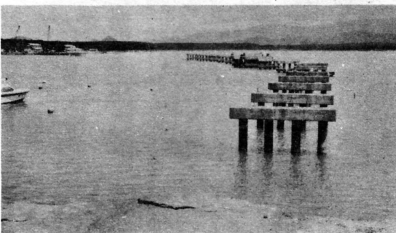
この木橋は、永久橋「十三橋」が完成した翌日から

解体作業は、六月五日から

「夢のかけ橋」として親しまれてきた木橋・十三橋も昨年完成した永久橋にバトンタッチし、八月中旬で姿を消すことになりました。村では、解体した材料の一部を利用して、湖内中島へ新たな橋をかけ、その面影を残すことにしていますが、二十年という長い間親しんできた地元住民からは、消えゆく「村の象徴」に名残を惜しむ声もあります。

通行止めにしてしまいましたが、この間、村民はじめ県内外から訪れる観光客からも永久保存を望む声があり、村としても観光面で大きな効果を上げてきただけに、そのまま歩行者専用橋として観光客や釣りファンに開放し、観光の拠点にしよう。と検討してみたが、安全管理や維持費などで断念せざるを得なくなつたものです。

津軽の風物詩「十三橋」も八月には



立派に建立された顕彰碑



上・山内副知事、秋田県議会議長らが玉ぐし奉典しました
下・遺族を代表し、三和満さんがお礼の言葉をのべました



伴 淳三郎



中村 雅俊



池上 季実子

「嫁っこはいねが」

好調、十三湖ロケ

嫁不足のきびしい現実を

笑いと涙のうちに素朴に描く

NHK東北本部長が制作する銀河テレビ小説「嫁っこはいねが」のロケが、六月二十三日から二十五日まで十三湖地区で行われました。

ドラマは、北海道の若者が津軽に渡って嫁っこがしの旅をするという内容で、主演の中村雅俊のほか、伴淳三郎、池上季実子らが出演。

赤沢宗平(中村雅俊)二十七歳、遠洋漁業に出て、一年の半分は船に乗っている。茫洋として、とらへるところがないが、海の幸を食べることが、粗末に扱う人間をみるのと「神へのぼうとくだ」と、だれかれかわらずとなりつけ、それもこれも、自然がよなく愛する彼一流のやさしさにほかならない。

父親、繁次郎(伴淳三郎)は、年中しかめつ面だが、他人に頼まれれば断ることの知らぬ無類の好人物。そしてなかなかぬきの詩人でもある。

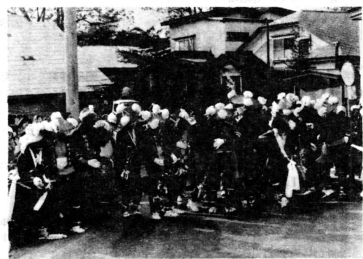
五月ふりに船をおたの宗平は、恋人・山口モモコ(栗田洋子)との結婚に胸はずませて一踏帰郷。ところがモモコには、別の恋人が出ていて、すでに妊娠三か月大シケの如く荒れ狂う宗平、オロオロする繁次郎、だが、モモコの幸せを祈って涙ながらにあきらめた。

繁次郎は宗平をひきつれていよいよ嫁さしの旅をはじめめる。それは、息子と父親の哀れをおかしい旅であった。逢った相手は数知れぬという女騎手(木原光知子)、漁師の嫁を希望して東京からうつてきた女(浅利香津代)、津軽・黒石のミス・リング、五所川原で見つけたリングの花子(このような保母さん)池上季実子——だがそれぞれ泣くにつれぬ事情が生じて、ひとつもまとまらぬ。帰りの青函連絡船で、津軽海峡に飛びこんでイカのエサにならぬと荒れ狂う宗平。だが、そんな夜にも、故郷に明るく希望が待つていた……。

尾花伴子、山田吾一、大塚周夫、地元の方々多数。

放送は、十月六日(月)から十月十七日(金)までの予定です。ご期待下さい。

地区あげ虫おくり



荒馬はなかなか權を渡ろうとしない…權を渡る頃はすでに夕暮れとなる

相内の「虫おくり」は、田植後のさなぶりに荒馬とかなりしました。

十三の砂山碑建立

十三の砂山踊り保存会再発足

十三の砂山は全国的に名高い民謡であります。最近頃も踊りもさびれていく一方であり、これを何とか発展させていこうとの観点から、十三の砂山民謡碑建立や芸能歌三の砂山民謡碑建立や芸能歌まつり、十三の砂山まつり、後継者の育成、民謡の歴史を学ぶ研修旅行などの事業計画を決定し、その成果が期待されています。

なお、役員はつぎの通りです。

- 会長 高松隆三、■副会長 秋月忠孝、安田喜美代、■理事長 小山内政太郎、■事務局長 八木沢良蔵、■理事、浜田ヌミ、湯浅恵美子、松橋くら、加納哲子、権浦志保子、小山あぐり、豊島美枝、豊島登美枝、松江幸勝、若山和子、高橋ふみ、加納フミ、村上さよ子、松木芳子、福島等、秋田谷ツヨ、石沢慶一、秋田谷完一、■監事 工藤章二郎、白川季、本莊澄子、■庶務会計 下山時敏

存会として再発足することに

市浦村体育協会で総会

会長に山田勝明氏を選出

市浦村体育協会の定時総会は、このほど会員三十人を集めて幹事集落センターで開かれました。

第十一回をむかえた総会では、まず高松隆三会長が「健康はすべてでないが、健康でなければすべてがない」といわれているように、「人間生きていくうえで健康はかけがえない財産である。体育協会としても、単に病氣治療という保健衛生的な観点からでなしに、病氣をつくらないための先行投資の役割りを果たす必要がある。スポーツを単にスポーツ選手だけのものとせず、村民総参加の体制づくりを図り、スポーツの普及と日常化を図って行かなければならぬ」とあいさつ、次いで米賣として出席した、片山水繁社教主事、鶴賀善宏市浦中学校教頭から激励とお祝いのことばがありました。

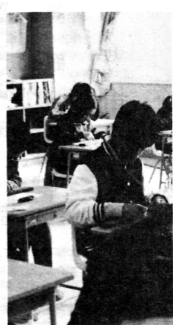
このあと、昭和五十四年度の事業経過、決算報告があり、向う一年間の事業計画及び予算の審議がなされました。体育協会には、陸上部、野

球部、卓球部、バレーボール部、バドミントン部、テニス部の各専門部があり、それぞれ独自の計画をたてて活動しており、部員の加入を呼びかけています。

■新役員は次のとおりです。
 ■会長 山田勝明、■副会長 山内莊三、桑野邦夫、■事務 局長 古川徹、■会計 浜田和幸
 ■監事 丁子谷浩三、三和清治、理事 山田義正、三浦美智
 岡本隆雄、林元取、三浦美智
 男、鳴海養正、古川政幸、藤本恒徳、奈良義一、村元よし
 子、佐藤靖昭、葛西淳子、山田正伸、三浦泰武、鳴海浩。



総会では、交通安全駅伝大会開催等の事業も決めました



みこと一級に合格した

俵谷有知子さん

(脇元小)

▽一級 俵谷有知子(脇元小)
 珠算熟

▽四級 柳谷香代子、浜田
 宏一郎、佐藤孝和、松江智久

(十三小)
 △五級 米谷千晴、柳谷由美子(十三小)、坂本尚子(脇元小)、下沢典子、丸山盛子(太田小)
 △六級 斎藤文子、成田由美子、葛西ひろ子(脇元小)
 田中律子(辻分珠算熟)

▽七級 奈良美和子、木村美穂子、丸山勝彦、木村文栄、鳴海彰雄(太田小) 山内英之、中居幸(辻分珠算熟)

▽八級 小寺由里子、福島俊司、八木派信子(十三小) 黒川麻美(脇元小) 山本春樹(太田小)

脇小で文集を発行

出稼ぎ先にも発送

お元気ですか

脇元小学校 (竹内武治校長)では今年も、全校児童生徒二二五名の作文集「もやま」第六集を発行しました。この文集は、毎年一回発行しているもので、学区民はじめ、出かせぎに遠くへ出ている

父兄にも発送されており、子どもたちの学校生活や、元気に暮らしている家族のようすが一目でわかり、仕事に張りあいが出てくる。とたいへん喜ばれています。



脇小で発行した文集「もやま」

役場の電話は
2111番です

おしらせ



住宅を建てたときは 不動産取得税がかかります

■この場合の不動産取得税には、評価額から350万円を控除する制度がありました。昭和55年7月1日からは次のように変わりました。

(1)60日以内に申告しないと、この控除は受けられず、余分な税金を払うこととなります。

☆住宅が完成した日(完成する前に入居したときは入居の日)から60日以内に県税事務所へ必ず申告してください。

(2)ただし、この控除を受けられるのは、次の2つの条件に当てはまる住宅です。

①住宅部分の床面積が165㎡(50坪)以下であること。

②1㎡あたりの評価額が8万7千円(1坪あたり28万7千円)以下であること。

60日を過ぎてからは、申告しても控除を受けられません!!

■申告書の必要なかたは、くわしく内容を知りたいかたは、県税事務所直税課(電話 01733-4-2111 内線 212・213・214)または市浦村役場(電話2111)へどうぞ!

十三の砂山まつり

のど自慢や、子供ねぶた等。

十三の砂山まつりは、8月13日から16日までの4日間行われますが、期間中の行事は次のとおりです。

■8月13日

8:00十三の砂山杯少年野球大会(十三小グラウンド)

16:00子供ねぶた運行(村内一円)

19:00十三の砂山まつり、のど自慢大会(十三保育所園庭)

■8月14日

9:00消防団観閲式(十三小グラウンド)

19:00十三の砂山踊り(十三保育所園庭)

■8月15日

8:00十三の砂山祭り杯争奪野球大会(十三小グラウンド)

19:00十三の砂山踊り(十三保育所園庭)

■8月16日

11:00山車・みこし・流し踊り運行

19:00十三の砂山踊り(十三保育所園庭)

■主催 十三東日流会

■後援 十三の砂山保存会・十三婦人会・十三子供会

特別保証融資の貸付

～市浦村商工会～

村及び金融機関、保証協会の御協力により、市浦村特別保証融資要綱が決定しましたのでお知らせします。5月27日より受付致しておりますので希望者は商工会まで申し込んで下さい。

☆市浦村簡易小口資金特別保証制度要綱(保証)の貸付

この制度は市浦村の中小企業者に対し事業資金の保証を行い、企業経営の安定に資するため実施する。

1. 対象者

市浦村に主な事業所を有する中小企業者で納税状況の良好な者、但し、この制度保証により一企業者に対する保証残高が1,000万円を超えることはできないものとする。

2. 取扱金融機関

津軽信用金庫中里支店、みちの銀行小泊支店

3. 融資金額

1企業につき150万円以内

4. 資金の使途及び期間

運転資金及び設備資金、3年以内

5. 償還方法

分割又は一括払い

6. 利息及び保証料

利息-取扱金融機関所定利率
保証料-年0.95%

7. 保証人及び担保

保証人は特別小口保証に該当するもの以外は1名以上とし、担保は徴しない。

8. 保証総額

2,000万円
以上満額に達し次第メロ切となり
ますので御相談は早めにごどうぞ。

8月16日～8月22日

弘前大学保医研活動(磯松地区)

みなさんの積極的な参加と協力をお願いします

暴走行為は厳罰!



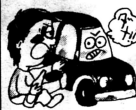
非常事態宣言中は、1日1500人の警察官が昼夜兼しい取締りを展開します。

歩行者の保護が基本!



横断歩道に近づいたら、まず除行人を見かけたら必ず一時停止をしましょう。

飲酒運転を追放しよう!



酒酔い運転は1回で免許取消し6ヶ月以下5万円以下の罰金



▶ 25 ◀

安東水軍 ①

豊島勝蔵

東方を守護する青竜潮団
青竜は、東方を守護する
神さまの名前で。中国の
青竜刀は、柄のところに青



安東海潮津
今昔日本陸海図

(市町村史資料編中巻より)

竜が刻まれている竜刀形のもので、東方の民を守つてくれることを望んだものでしょう。こんな意味を含めて名づけたと思われる安東水軍の船団組織を青竜潮団と呼んでいます。

また、その編成の隻数から一護四艘法ともいっています。つまり、大荷船(商

船)一艘を四艘の水軍船が守護して航行する船団のことです。大荷船の先頭を走るのが、案内をする潮案水軍船で、おもーかーじ(面舵)ととりーかーじ(取舵)の信号を発して、大荷船を右の方向あるいは左の方向に誘導します。大荷船の右舷先きを守護する戦艦が右封開水軍船、左舷後ろを守護する戦艦が左封開水軍船といわれています。大荷船の後方に控えるのが救応水軍船です。船団の各船は互いに連絡をとりながら、隊伍堂堂と航行を続けるわけです。

黄金花咲かした金竜潮団
次は、全竜潮団です。陸奥の国は、古代から黄金の産地として知られています。本海の海上権を獲得し、国内はおろか、中国、韓国、南方方面にまで貿易の版図を広め、莫大な商利を得、

わが世の春を謳歌し、十三湊に黄金花を咲かしたのと類似しています。金竜潮団の名は、そんな意味から生まれました。そのなかで、大荷船二艘、潮案水軍船一艘、左・右翼水軍船二艘、左・右救応水軍船二艘、武装艦船二艘で編成された、いわゆる一護八艘法です。相当地規模な船団組織で、財力にもいっせいに結果によるものと思われたい。幸運をもたらした。

白竜潮団
白竜は、人類に幸軍をもたらすものだといわれています。廢船の船底を利用した橋が狭門(せぼと)と本田水戸との間に架せられていました。当時、手前に大きな高い浜梨が生えており、その根元の穴から幹を上に出る。また穴に下がついていく真っ白な蛇を発見したことを真白な蛇を発見したと書き出すことが出来ます。ひとりは助四郎のオンス、もうひとりはオンス(自分。自分にはまだ幸運がやってくる)といっています。

かやってくる幸運を確信しています。幸運を十三湊にもたらす船団として名づけられたのが、白竜潮団です。役目によつて水軍船の大小が異なりますが、七護二十一艘法という、安東水軍最大の船団組織です。大荷船七隻の生命を護持して、十三の繁栄に寄与した大船団組織なわけです。

津輕のことわざ
あの日部
④

油紙さ火、快舟の者をいう
相返答打つ、応答すること
雨返し、寒の前後、雨が止
めばその後に必ず吹雪がある
といういふはじめ。
あまり目撃して聞き叫ぶ、お
しか叫び出すほどまい、とい
う最大級の諺あり。
あまり物に驚きあり。人の残
したところに和がある。
雨上りの箱。威勢のいいこ
と。雨後の箱。わざと相手に
勝たせること。
雨の降る時ア女房より合羽
好い。色気よりも実用。
船コ買れば船コ興る、菓子
コ買れば袋コ興る。要らない
ものを呉れるという人から
かかって言う。
有りそで無いのが金、無
さそであるのが借金。人の
財産は外見からはかりがた
いもの。
ある事ア三度。物事は繰り返
て起きるものであるという意
ある時の米の飯。あればあ
るで先きのことを考えずにぜ
いたくすること。

社教 シリーズ

新しい

コミュニティを目標して

派遣社教主事 片山 永 繁

青年団活動が華やかであった時期には、村の主要な活動や行事が、青年たちの手に委ねられることが多かった。現在でいう、コミュニティづくりの主役であった。

それが時代の変化と共に、経済的に豊かさを増し、自分だけの楽しみを求めるようになり、次第に団員が減少していき、活動の停滞へとつながったのではないだろうか。

最近の調査によると、青年たち自身「村のために何かしたい」、「村の行事に入って行きたいが、どんな形に入ったらいいか」と考えている。更には「大人たちは我々を理解してくれない」ともいう。

（理解される活動をしているかは別問題らしい）
反対に大人たちにしてみる
と「今の青年何してるのだから、さも自分たちが活動して活動の在り方を十分指導したような口ぶりである。
第三者からみると、お互い自分勝手、相手を理解してあげようとせず、自分の主張ばかりしているように聞こえる。こういう現象もコミュニティ

（理解される活動をしているかは別問題らしい）
反対に大人たちにしてみる
と「今の青年何してるのだから、さも自分たちが活動して活動の在り方を十分指導したような口ぶりである。
第三者からみると、お互い自分勝手、相手を理解してあげようとせず、自分の主張ばかりしているように聞こえる。こういう現象もコミュニティ

は、お母さんがそのつど与えるのは、欲しいものを買ってあげるのと同じで、
小学校も三、四年生になる。月給制や週給制による手当て生活を送らせるのが、子供の手つけの点からも、よい効果を生み出す。あまりいじめ方については、細かいことまで差し出がましく手薄にして、自主性を育てるよう配慮をしながら、上手にお金の使い方と貯蓄の大切さを理解させるようにすることが大切です。

は、お母さんがそのつど与えるのは、欲しいものを買ってあげるのと同じで、
小学校も三、四年生になる。月給制や週給制による手当て生活を送らせるのが、子供の手つけの点からも、よい効果を生み出す。あまりいじめ方については、細かいことまで差し出がましく手薄にして、自主性を育てるよう配慮をしながら、上手にお金の使い方と貯蓄の大切さを理解させるようにすることが大切です。



田子のお話

子供に、どのようにして、お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。と同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。と同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を



自主性

子供に、どのようにして、お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

お金の価値をもとより、上手な使い方など、いわゆる金銭感覚を身につけていきます。同時に、自分の生活を自分で管理するうえで必要な自主性を育てる配慮を

戸籍の窓



お誕生

- 工藤 千春(相内) 幹治
- 外崎 笑子(磯松) 忠昭
- 三上 香里(脇元) 繁美
- 吉田 浩樹(相内) 隆
- 猿賀 俊一(十三) 英俊
- 三浦 洋平(相内) 忠雄
- 古川 恵子(太田) 照賢
- 村山 惠(十三) 省一
- 工藤 仁志(相内) 猛
- 丸山 繪美(太田) 正一
- 鳴海磨裕子(相内) 美正
- 小田桐奈子(脇元) 潔
- 伊藤 龍二(相内) 千太郎
- 豊島 幸男(十三)
- 奈良 光義(磯松)
- 長利 龍一(太田)
- 柳生千寿子(相内)
- 三和 忠正(相内)
- 小野 幸子(金木)
- 小野寺 仁(桂川)
- 笹崎シズ子(埼玉)
- 梶浦 英俊(十三)
- 福土 潔(岩木町)
- 小山内文代(中里)
- 山本 克秋(十三)
- 藤田 佳子(五所川原)
- 村山十三雄(相内)
- 太田 玲子(青森)
- 葛西 照(相内)
- 白戸眞理子(車力)

おくやみ

- 旭 茂(東京)
- 山田香都子(相内)
- 澤本 信雄(川崎)
- 成田 茂子(脇元)
- 湊 清章(相内)
- 加藤 栄子(埼玉)
- 工藤 寅吉(太田) 76歳
- 奈良 榮子(太田) 46歳
- 中村 清美(脇元) 75歳
- 伊藤 清一(相内) 92歳
- 淡谷 一(相内) 72歳
- 奈良仁三郎(太田) 83歳
- 中井 昭一(十三) 74歳
- 白川 昭美(脇元) 45歳
- 秋月 則子(十三) 28歳
- 岩間三太郎(相内) 80歳
- 小山内セツ子(十三) 49歳
- 高藤 敏博(脇元) 74歳
- 鳴海金次郎(相内) 73歳



結婚